



平成30年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年9月29日

上場会社名 DCMホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3050 URL <https://www.dcm-hldgs.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO (氏名) 久田 宗弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務統括部長 (氏名) 熊谷 寿人 TEL 03-5764-5214
 四半期報告書提出予定日 平成29年10月6日 配当支払開始予定日 平成29年11月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第2四半期の連結業績（平成29年3月1日～平成29年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第2四半期	232,597	1.0	13,453	4.2	13,151	7.7	8,506	15.6
29年2月期第2四半期	230,406	3.9	12,909	9.3	12,213	6.4	7,356	8.6

(注) 包括利益 30年2月期第2四半期 8,378百万円 (12.0%) 29年2月期第2四半期 7,480百万円 (△6.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第2四半期	60.13	52.46
29年2月期第2四半期	54.03	50.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第2四半期	400,553	184,302	46.0
29年2月期	393,261	179,174	45.6

(参考) 自己資本 30年2月期第2四半期 184,302百万円 29年2月期 179,174百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	11.00	—	13.00	24.00
30年2月期	—	13.00	—	—	—
30年2月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 29年2月期 期末配当金の内訳 普通配当 12円00銭 記念配当 1円00銭

3. 平成30年2月期の連結業績予想（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	456,800	3.0	20,600	5.0	19,800	3.5	12,200	5.2	86.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期2Q	142,471,519株	29年2月期	142,468,414株
② 期末自己株式数	30年2月期2Q	2,098,801株	29年2月期	640,851株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期2Q	141,471,978株	29年2月期2Q	136,156,268株

(注) 自己株式数には、「役員報酬BIP信託口」及び「従業員ESOP信託口」の所有する当社株式が含まれております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記載は、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
商品別売上情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や金融政策を背景に緩やかな回復基調が見られましたが、米国の政策運営や欧州の政治情勢の不安定さ、地政学リスクの高まり等、先行きについては不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、消費者の節約志向等により個人消費の動向は不透明な状況が続き、また業態を超えた販売競争もあり、依然として厳しい経営環境にあります。

このような状況のもと、当社グループでは、新規出店については9店舗、退店については4店舗を実施いたしました。これにより当第2四半期連結会計期間末日現在の店舗数は661店舗（DCMカーマ166店舗、DCMダイキ159店舗、DCMホームマック282店舗、DCMサンワ33店舗、DCMくろがねや21店舗）となりました。

販売面においては、天候不順や熊本地震の震災需要の反動により販売が伸び悩みましたが、平成28年12月に子会社化したDCMくろがねやの連結効果等もあり、売上高は増収となりました。また、DCMブランド商品については、雑誌掲載やテレビCM等販促強化に取り組んだ効果もあり、販売が好調に推移しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における営業収益は2,325億9千7百万円（前年同期比101.0%）、営業利益は134億5千3百万円（前年同期比104.2%）、経常利益は131億5千1百万円（前年同期比107.7%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は85億6百万円（前年同期比115.6%）となりました。

なお、セグメントごとの業績については、9ページ「セグメント情報等」をご覧ください。

(主要商品部門別の状況)

① 園芸・エクステリア部門

園芸用品については、散水用品や日除け用品の販売は伸び悩みましたが、DCMブランド商品については、企画提案に注力した除草剤や防草シート等の販売が好調に推移しました。その結果、売上高は444億8千9百万円（前年同期比102.7%）となりました。

② ホームインブルーメント部門

防災関連商品や網戸関連商品の販売は伸び悩みましたが、工具用品については、プロ専門店での販売が好調に推移しました。その結果、売上高は443億3千5百万円（前年同期比101.9%）となりました。

③ ホームレジャー・ペット部門

フィットネス用品の販売は堅調に推移しましたが、レジャー用品やペットフードの販売が伸び悩みました。その結果、売上高は359億7百万円（前年同期比99.1%）となりました。

④ ハウスキーピング部門

家庭用品については、冷水筒・ボトル等夏物商材の販売は伸び悩みましたが、行楽用品の販売は堅調に推移しました。日用消耗品については、殺虫剤や紙類等の販売が低調に推移しました。その結果、売上高は570億9千8百万円（前年同期比99.6%）となりました。

⑤ ホームファニッシング部門

重点販売に取り組んだDCMブランド商品のプラスチック収納の販売は好調に推移しましたが、インテリア用品や組立家具の販売が伸び悩みました。その結果、売上高は149億1千9百万円（前年同期比97.8%）となりました。

⑥ ホームエレクトロニクス部門

電池や懐中電灯等の販売は伸び悩みましたが、企画提案を実施したメガネ関連商品や取り組みを強化している電材関連の販売は堅調に推移しました。その結果、売上高は164億5千3百万円（前年同期比100.1%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産残高は、季節的要因により商品在庫や売掛金が増加したことや新規9店舗の出店等により有形固定資産が増加したことから、資産合計は前連結会計年度末に比較して72億9千1百万円増加し、4,005億5千3百万円となりました。

負債残高は、季節的要因により買掛金が増加したことや、社債の発行や長期運転資金の借入による増加、短期借入金が減少したことなどから、負債合計は前連結会計年度末に比較して21億6千4百万円増加し、2,162億5千万円となりました。

純資産残高は、配当金の支払いがありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加などから、純資産合計は前連結会計年度末に比較して51億2千7百万円増加し、1,843億2百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、税金等調整前四半期純利益126億1千5百万円、減価償却費56億8千6百万円、仕入債務の増加額50億7千1百万円、法人税等の支払額40億8千3百万円などにより、182億1千8百万円の収入となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、新規出店などの有形固定資産の取得による支出80億2千6百万円、敷金及び保証金の回収による収入10億4千万円および差入による支出16億7千2百万円などにより、94億2千6百万円の支出となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、短期借入金の減少額322億円、長期借入れによる収入271億2千2百万円および返済による支出87億7百万円、社債の発行による収入100億円、配当金支払いによる支出18億4千7百万円などにより、74億2千2百万円の支出となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の現金及び現金同等物の四半期末残高は前連結会計年度末に比べ13億6千8百万円増加し、128億8千2百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の連結業績予想につきましては、平成29年4月11日の決算短信発表時に公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,533	12,902
受取手形及び売掛金	4,542	6,912
リース投資資産	2,287	2,888
商品	92,087	92,179
繰延税金資産	1,933	1,314
その他	6,794	6,045
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	119,178	122,241
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	209,653	212,281
減価償却累計額	△119,583	△121,864
建物及び構築物 (純額)	90,070	90,416
土地	81,585	81,478
リース資産	14,138	16,064
減価償却累計額	△3,191	△3,625
リース資産 (純額)	10,947	12,439
建設仮勘定	4,462	5,972
その他	34,982	36,919
減価償却累計額	△27,415	△28,667
その他 (純額)	7,566	8,252
有形固定資産合計	194,633	198,559
無形固定資産		
のれん	1,989	1,789
借地権	6,356	6,348
ソフトウェア	3,754	4,005
その他	251	246
無形固定資産合計	12,351	12,390
投資その他の資産		
投資有価証券	18,368	18,301
敷金及び保証金	42,532	43,098
繰延税金資産	2,247	2,077
長期前払費用	2,808	2,833
その他	1,222	1,132
貸倒引当金	△81	△81
投資その他の資産合計	67,097	67,361
固定資産合計	274,082	278,311
資産合計	393,261	400,553

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,963	29,927
電子記録債務	16,497	16,603
短期借入金	47,720	15,520
1年内返済予定の長期借入金	16,790	15,664
リース債務	559	675
未払法人税等	4,179	4,009
賞与引当金	2,647	1,281
役員賞与引当金	5	17
ポイント引当金	559	598
その他	13,163	12,943
流動負債合計	127,086	97,243
固定負債		
社債	—	10,000
新株予約権付社債	19,987	19,984
長期借入金	42,470	62,011
リース債務	12,240	14,407
繰延税金負債	1,085	1,014
再評価に係る繰延税金負債	147	147
役員退職慰労引当金	74	—
役員株式給付引当金	—	12
退職給付に係る負債	393	376
資産除去債務	1,747	1,849
長期預り金	5,547	5,551
その他	3,305	3,652
固定負債合計	86,999	119,007
負債合計	214,086	216,250
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,006	10,008
資本剰余金	45,101	45,103
利益剰余金	123,760	130,386
自己株式	△386	△1,794
株主資本合計	178,482	183,703
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,656	2,520
繰延ヘッジ損益	△10	△1
土地再評価差額金	△1,969	△1,935
退職給付に係る調整累計額	16	15
その他の包括利益累計額合計	692	598
純資産合計	179,174	184,302
負債純資産合計	393,261	400,553

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
売上高	227,269	229,140
売上原価	153,713	152,914
売上総利益	73,555	76,226
営業収入		
不動産賃貸収入	3,137	3,457
営業総利益	76,692	79,683
販売費及び一般管理費	63,783	66,229
営業利益	12,909	13,453
営業外収益		
受取利息	114	105
受取配当金	114	103
為替差益	—	89
持分法による投資利益	—	233
その他	176	168
営業外収益合計	406	699
営業外費用		
支払利息	831	858
為替差損	238	—
その他	33	143
営業外費用合計	1,103	1,001
経常利益	12,213	13,151
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	162	70
減損損失	93	231
賃貸借契約解約損	—	215
災害による損失	322	—
その他	64	19
特別損失合計	643	536
税金等調整前四半期純利益	11,570	12,615
法人税、住民税及び事業税	3,696	3,341
法人税等調整額	517	767
法人税等合計	4,214	4,109
四半期純利益	7,356	8,506
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,356	8,506

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)
四半期純利益	7,356	8,506
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31	△130
繰延ヘッジ損益	148	9
土地再評価差額金	7	—
退職給付に係る調整額	△0	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△5
その他の包括利益合計	124	△127
四半期包括利益	7,480	8,378
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,480	8,378
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	11,570	12,615
減価償却費	5,590	5,686
減損損失	93	231
のれん償却額	138	200
賞与引当金の増減額(△は減少)	△920	△1,365
受取利息及び受取配当金	△229	△208
支払利息	831	858
固定資産除売却損益(△は益)	161	70
持分法による投資損益(△は益)	—	△233
売上債権の増減額(△は増加)	△1,234	△2,370
たな卸資産の増減額(△は増加)	△794	△91
仕入債務の増減額(△は減少)	5,268	5,071
その他	1,347	908
小計	21,823	21,371
利息及び配当金の受取額	229	295
利息の支払額	△832	△850
法人税等の支払額	△2,817	△4,083
法人税等の還付額	1,094	1,485
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,497	18,218
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,328	△8,026
有形固定資産の売却による収入	23	152
無形固定資産の取得による支出	△798	△905
敷金及び保証金の差入による支出	△606	△1,672
敷金及び保証金の回収による収入	1,224	1,040
貸付金の回収による収入	31	69
事業譲受による支出	△1,243	—
その他	69	△84
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,629	△9,426
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△5,200	△32,200
長期借入れによる収入	7,000	27,122
長期借入金の返済による支出	△11,556	△8,707
社債の発行による収入	—	10,000
自己株式の取得による支出	△0	△1,423
配当金の支払額	△1,497	△1,847
その他	△293	△366
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,547	△7,422
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	320	1,368
現金及び現金同等物の期首残高	11,513	11,513
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,833	12,882

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年3月1日至平成28年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	DCMカーマ	DCMダイキ	DCMホームマック				
営業収益							
外部顧客への売上高	68,178	50,224	98,785	13,218	230,406	—	230,406
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2	3	25,787	25,793	△25,793	—
計	68,178	50,227	98,788	39,005	256,200	△25,793	230,406
セグメント利益	3,941	2,504	6,632	2,310	15,388	△2,478	12,909

(注) 1. その他は、DCMホールディングス(株)及びDCMサンワ(株)における取引等です。

2. セグメント利益の調整額△2,478百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「DCMカーマ」セグメントにおいて、ユニー(株)からの事業譲受により、のれんが528百万円増加しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	DCMカーマ	DCMダイキ	DCMホームマック				
営業収益							
外部顧客への売上高	67,994	48,283	97,051	19,267	232,597	—	232,597
セグメント間の内部 売上高又は振替高	79	2	3	25,657	25,743	△25,743	—
計	68,073	48,286	97,055	44,925	258,341	△25,743	232,597
セグメント利益	4,243	2,457	6,256	2,992	15,949	△2,496	13,453

(注) 1. その他は、DCMホールディングス(株)及びDCMサンワ(株)並びにDCMくろがねや(株)における取引等です。

2. セグメント利益の調整額△2,496百万円は、セグメント間取引消去△2,498百万円、その他1百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報
商品別売上情報

(単位：百万円、%)

事業部門	前第2四半期 連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)		当第2四半期 連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)		(参考) 前連結会計年度 (自平成28年3月1日 至平成29年2月28日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
ホームセンター事業						
園芸・エクステリア	43,322	19.1	44,489	19.4	70,114	16.0
ホームインプルーブメント	43,512	19.1	44,335	19.3	86,236	19.7
ホームレジャー・ペット	36,221	15.9	35,907	15.7	66,736	15.3
ハウスキーピング	57,306	25.3	57,098	24.9	112,234	25.7
ホームファニッシング	15,253	6.7	14,919	6.5	29,492	6.8
ホームエレクトロニクス	16,435	7.2	16,453	7.2	39,452	9.0
その他	15,216	6.7	15,936	7.0	32,668	7.5
合計	227,269	100.0	229,140	100.0	436,935	100.0

- (注) 1. 記載金額には消費税等は含まれておりません。
2. ホームセンター事業の部門別の主な取扱商品は、次のとおりであります。

部門	取扱商品
園芸・エクステリア	園芸用品、大型機械、農業・業務資材、植物、エクステリア、屋外資材 住宅設備他
ホームインプルーブメント	作業用品、金物、工具、塗料、補修、木材、建築資材他
ホームレジャー・ペット	カー用品、スポーツ、玩具、自転車、レジャー、ペット用品他
ハウスキーピング	日用消耗品、文具、ダイニング・キッチン、バス・トイレタリー、 ヘルスケア・ビューティケア、食品他
ホームファニッシング	インテリア、寝具、家具収納他
ホームエレクトロニクス	家庭電器、冷暖房、電材・照明、AV情報機器他
その他	テナント植物、テナントペット、灯油、工事費、サービス料他

3. 第1四半期連結累計期間においてホームセンター事業の商品区分を一部変更したため、前年比較にあたっては、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度分を変更後の区分に組替えて表示をしております。